

<第2次総合計画進行管理表> 施策評価表

1. 基本事項

作成日 令和6年6月12日（水）

施策		環境衛生の推進		期間	令和5年～令和9年	施策担当部課名	環境水道部 環境衛生課
総合計画	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち	目的・対象	地域が一体となって環境衛生の維持・向上に取り組むことにより、持続可能な循環型社会が構築され、衛生的な地域環境が保たれるようにすることを目的とします。		
	中項目	3	人と自然にやさしいまちづくり				
	小項目	2	環境衛生の推進				
	主要プロジェクト						
重要度・満足度		資源循環型社会に対する重要度・満足度ともに比較的高い状況にある。地球温暖化の問題などの影響により、市民も資源循環型社会の重要性について理解している。		施策推進のための主な取組	ごみ減量化とリサイクルの推進 不法投棄の防止に対する取り組みの推進 安定的で効率的な施設運営と公衆便所の適正な維持管理の推進 衛生害虫などに対する対策や犬・猫の飼育モラル向上の推進		
施策を取り巻く社会状況等		地球温暖化問題、天然資源の枯渇の懸念により循環型社会への転換が進められており、さらなるごみの減量化や分別の徹底が求められている。また、不法投棄防止のための取組も求められている。					

2. 評価指標

上段は目標値（令和4年度は前期基本計画に基づく目標値、令和5年度以降は後期基本計画に基づく目標値）、下段は実績値

区分	指標名（上段） 算出式・説明（下段）	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
成果指標	市民1人1日あたりの家庭系ごみ排出量	g/人・日	668.00	712.00	701.00	690.00	679.00	668.00
	資源物・小型家電を除く家庭系ごみの市民1人1日あたり平均		726.85	700.46				
	廃棄物のリサイクル量（集団回収量）		-	3,030.00	3,060.00	3,090.00	3,120.00	3,150.00
	リサイクル排出量（集団回収量）		1,830.00	1,704.00				
	ごみの減量化やリサイクルを心にかけている市民の割合	%	92.80	88.80	89.80	90.80	91.80	92.80
	深谷市民まちづくりアンケート		85.60	87.40				

3. 一次評価（今後の施策の方向性）

区分	拡充	1. 現状維持 2. 拡充 3. 縮小
市民1人1日あたりの家庭ごみの排出量及びごみの減量化やリサイクルを心にかけている市民の割合ともに目標値に達していない。引き続き、市民のごみの削減に対する意識の向上やリサイクルの推進を実施する必要がある。		
		評価者 環境衛生課長 加藤 昇

4. 改善改革プラン（3. 一次評価を受けての具体的な解決策）

区分	具体的な対応策等
■ 既存事業の拡充	市民1人1日あたりの家庭ごみの排出量が目標値に届いていない現状を踏まえ、各種リサイクル申請のオンライン化及び簡素化をさらに推進し、リサイクル活動奨励金交付団体の増加及び活動の活性化を促進していく。また、不用品買取サイト等の効果的なPRに努め、活用していただくとともに、令和4年4月に運用を開始した「ごみ分別アプリ」の活用を促す広報啓発を行うことにより、市民のリサイクル意識の向上を図っていく。
□ 事業の新規立案	
□ 事業の廃止・縮小	
□ 事務事業の再編	
□ その他	

5. 二次評価（所属長の見解）

各種リサイクル申請のオンライン化及びオンライン申請加算金交付制度の定着により、新規登録団体の増加並びに既存団体の相対的な活動の活性化が確認できるため、引き続き資源物のリサイクルを促進する施策を積極的に推進することにより、ごみの減量化を図り、持続可能な循環型社会の構築に取り組んでいく。	
所属長	環境水道部長 及川 勝隆